



安全データシート

SFF-10TB

SDS改訂日:

2024/9/1

1. 化学品及び会社情報

1.1. 製品名称

製品の名称

SFF-10TB

1.2. 会社情報

会社名（輸入販売）

三洋ライフマテリアル株式会社

住所

〒101-0052
東京都千代田区神田小川町2-2 センタークレストビル8階

電話番号

03-3518-2151/fax 03-3518-2152

製造元

ComStar International Inc.

住所

20-47 128th St. College Point, NY 11356 USA

電話番号

1-718-445-7900, 800-328-0142/fax 718-353-5998

1.3. 推奨用途及び使用上の制限

液体洗剤

2. 危険有害性の要約

2.1. 化学物質または混合物のGHS分類

皮膚刺激

H315 区分2 皮膚刺激

2.2. ラベル要素

セクション11および12に列挙された毒性データを使用して、生成物は、以下のように標識されます。



警告

[予防]:

P261: 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。

[反応]:

P312: 気分が悪い時は毒物センターまたは医師に連絡すること。

P340: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

[保管方法]:

—

[廃棄]:

—

3. 組成および成分情報

単一製品・混合物の区分: 混合物



安全データシート

SFF-10TB

SDS改訂日:

2024/9/1

成分/化学物質の特定	重量%	GHS分類	注意
ジブロピレングリコールモノメチエーテル CAS#: 34590-94-8 化審法番号: (2)-426	<25.0	眼刺激性: 区分2B 引火性液体: 区分4	
テルペン CAS#: 5989-27-5 化審法番号: (3)-2245	<20.0	引火性液体・蒸気 H226 区分3 水生環境有害性 短期(急性) H400 区分1 水生環境有害性 長期(慢性) H410 区分1 皮膚腐食性/刺激性 H315 区分2 皮膚感受性 H317 区分1 誤えん有害性 区分1	
フッ化水素アンモニウム CAS#: 1341-49-7 化審法番号: (1)-311	<4.0	急性毒性、経口: H301 区分3、 皮膚腐食性/刺激性: H314 1B 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性: H318 区分1	
界面活性剤 CAS#: 68648-81-7 化審法番号: (3)-1907	<20.0	区分外	
水		区分外	

§ 1910.1200の Paragraph(i)に従って、組成物の特定の化学的同一性および/または正確なパーセンテージ(濃度)は、企業秘密として保留されています。

4. 応急措置

4.1. 応急処置

一般的な措置

症状が続く場合は、医師の診察を受けること。安全性データシートを医師に見せてください。

吸入した場合

空気の新鮮な場所に移します。症状があらわれた場合には、直ちに医師の診断を受けること。

眼に入った場合

直ちにまぶたの下でも多量の水で15分以上洗い流す。医師の診断を受けること。

皮膚に付着した場合

直ちに多量の水で15分以上洗い流す。症状があらわれた場合には、直ちに医師の診断を受けること。

飲み込んだ場合

飲み込んだ場合は、直ちに医師の診断を受けること。安静に保つ。吐かせません。

4.2. 最も重要な症状および効果(急性および遅発性)

概要

呼吸困難。過剰暴露は、頭痛、めまい、疲労感、吐き気、嘔吐がでることがあります。

医師への注意

対症療法

5. 火災時の措置

5.1. 消火剤

適切な消火剤

水噴霧、二酸化炭素(CO2)、粉末消火剤、アルコール耐性泡沫。

密閉容器の冷却には、水ミストを用いることができます。

安全上の理由から使用してはならない消火剤

データなし。

5.2. 物質または混合物から生じる特別な危険有害性



安全データシート

SFF-10TB

SDS改訂日:

2024/9/1

可燃性物質。容器は加熱すると爆発することがある。

5.3. 危険な燃焼性製品

一酸化炭素(CO)、二酸化炭素(CO₂)。

5.4. 消防士への助言

火災発生時は、自給式呼吸器など適切な呼吸器・防護服を着用すること。

6. 漏出時の措置

6.1. 人体に対する予防措置、保護具および緊急時措置

必要に応じて個人用保護具を着用。十分な換気を確保する。すべての発火源を除去する。静電気の放電に対する予防措置を講じる。

6.2. 環境上の注意

環境中に放出してはいけない。追加の生態学的情報はセクション12を参照。

6.3. 回収、中和等の処置

適切な廃棄用容器内に掃き上げ、すくう。すべての発火源を除去する。

6.4. 他のセクションへの言及

セクション8および13に記載の保護対策を参照。

7. 取扱い及び保管上の注意

7.1. 安全な取扱いのための予防措置

個人用保護具/顔面保護具を着用。皮膚、目、衣類への接触を避けること。経口摂取および吸入を避けること。

十分な換気を確保すること。裸火、高温面、発火源から遠ざけること。

衛生対策

使用時は、飲食、喫煙をしない。機器、作業場、衣類の定期的な清掃を行う。

7.2. 混触危険性等、安全な保管条件

容器は密閉し、換気された冷暗所で保管。加熱、火花、炎から遠ざけること。不活性雰囲気下で保存します。湿気から避ける。

7.3. 特定の最終用途

入手データなし。

8. ばく露防止及び保護措置

8.1. 制御パラメータ

曝露限界

出典: EU - 2019年10月24日、Commission Directive (EU)2019/1831、Council Directive 98/24/ECおよびCommission Directiveの改正に従って、職業性曝露限界値を示す第5のリストを設定

2018年発行の2000/39/ECUK - EH40/2005Work Exposure Limits、第3版。衛生安全当局発行のIRE - 2018 Code of Practice for the Chemical Agents Regulations、スケジュール1。

成分	イギリス	欧州連合	アイルランド
----	------	------	--------



安全データシート

SFF-10TB

SDS改訂日:

2024/9/1

ジブロピレングリコール モノメチルエーテル	STEL: 150ppm 15分 STEL: 924mg/m ³ 15分 TWA 50ppm 8時間 TWA: 308mg/m ³ 8時間 皮膚	TWA 50ppm (8時間) TWA: 308mg/m ³ (8時間) 皮膚	TWA:50ppm 8時間 TWA:308mg/m ³ 8時間 STEL:150ppm 15分 STEL:924mg/m ³ 15分 皮膚
--------------------------	---	---	--

導出無影響レベル(DNEL) 情報なし

曝露経路	急性影響 (局所性)	急性影響 (全身性)	慢性影響 (局所性)	慢性影響 (全身性)
経口 経皮吸入	—	—	—	—

無影響濃度予測値(PNEC)情報は入手できませんでした。

CAS番号	成分	情報源	値
34590-94-8	ジブロピレングリコールモノメチルエーテル	OSHA	100 ppm
		ACGIH	100 ppm
		NIOSH	TWA 100ppm (600mg/m ³) ST 150ppm (900mg/m ³) [皮膚]
		サプライヤー	確立された制限なし
5989-27-5	シトラステルベン	OSHA	確立された制限なし
		ACGIH	確立された制限なし
		NIOSH	確立された制限なし
		サプライヤー	確立された制限なし
1341-49-7	フッ化水素アンモニウム	OSHA	確立された制限なし
		ACGIH	確立された制限なし
		NIOSH	確立された制限なし
		サプライヤー	確立された制限なし
68648-81-7	界面活性剤	OSHA	確立された制限なし
		ACGIH	確立された制限なし
		NIOSH	確立された制限なし
		サプライヤー	確立された制限なし
N/A	水	OSHA	確立された制限なし
		ACGIH	確立された制限なし
		NIOSH	確立された制限なし
		サプライヤー	確立された制限なし

発がん性データ

CAS番号	成分	情報源	値
34590-94-8	ジブロピレングリコールモノメチルエーテル	OSHA	発がん性物質: いいえ
		NTP	既知: なし; 疑い: なし
		IARC	グループ1: いいえ、グループ2a: いいえ、グループ2b: いいえ、グループ3: いいえ、グループ4: いいえ
5989-27-5	シトラステルベン	OSHA	発がん性物質: いいえ



安全データシート

SFF-10TB

SDS改訂日:

2024/9/1

		NTP	既知: なし; 疑い: なし
		IARC	グループ1: いいえ、グループ2a: いいえ、グループ2b: いいえ、グループ3: いいえ、グループ4: いいえ
1341-49-7	フッ化水素アンモニウム	OSHA	発がん性物質: :いいえ
		NTP	既知: なし; 疑い: なし
		IARC	グループ1: いいえ、グループ2a: いいえ、グループ2b: いいえ、グループ3: いいえ、グループ4: いいえ
68648-81-7	界面活性剤	OSHA	発がん性物質: :いいえ
		NTP	既知: なし; 疑い: なし
		IARC	グループ1: いいえ、グループ2a: いいえ、グループ2b: いいえ、グループ3: いいえ、グループ4: いいえ
N/A	水	OSHA	発がん性物質: :いいえ
		NTP	既知: なし; 疑い: なし
		IARC	グループ1: いいえ、グループ2a: いいえ、グループ2b: いいえ、グループ3: いいえ、グループ4: いいえ

8.2. 曝露管理

工学的対策

通常の使用条件下ではなし。特に限られた場所では、十分な換気を確保する。

個人用保護具

眼の保護具

サイドシールド付き安全メガネ(またはゴーグル)を着用してください。

手の保護具

保護用手袋

手袋の素材	破過時間	手袋厚	EU標準	手袋のコメント
ニトリルゴム、 ネオプレン天然ゴム PVC	製造業者の推奨を参照	---	EN 374	(最低要件)

皮膚/身体の保護具 皮膚曝露を防ぐため、適切な保護手袋および衣服を着用すること。

使用前に手袋を検査する。

手袋メーカーが提供する透過性および破過時間に関する指示を遵守してください。(製造業者/サプライヤーの情報を参照のこと)

手袋が作業に適していることを確認する: 化学的適合性、耐突き刺し性、操作条件、使用者の感受性、例えば、感作性、切断の危険性、摩擦など、製品が使用される特定の局所条件を考慮する。

皮膚汚染を避けて注意深く手袋を外す。

呼吸用保護具

通常の使用条件下では、保護具は必要なし。

大規模・緊急使用

暴露限界を超えた場合、刺激または他の症状を感じた場合、NIOSH/MSHAまたは欧州規格EN 136認可の呼吸用保護具を装着する。

推奨フィルタータイプ: 粒子フィルター2

小規模/実験室での使用

十分な換気を維持する。

推奨ハーフマスク: -

バルブフィルタリング: EN405; またはハーフマスク: EN140; プラスフィルタ、EN141

環境曝露管理:

情報なし



安全データシート

SFF-10TB

SDS改訂日:

2024/9/1

9. 物理的及び化学的性質

外観	透明液体
臭気	柑橘の香り
臭気閾値	データなし
pH	6
融点/凝固点	-80°C / -112°F
初留点と沸点範囲	180°C / 356°F
引火点	なし
蒸発速度(エーテル=1)	データなし
可燃性(固体、気体)	該当しない
上限/下限、引火または爆発限界	爆発下限界: 1.3 Vol% 爆発上限界: 10.4 Vol%
蒸気圧(Pa)	0.4 mmHg @ 25°C
蒸気密度	データなし
比重	>1
水への溶解度	完全に溶解
他の溶剤への相溶性	データなし
分配係数n-オクタノール/水 (log Kow)	データなし
自然発火温度	270°C / 518°F
分解温度	データなし
粘度(cSt)	データなし
揮発分(重量%)	データなし
オクタノール/水分配係数	データなし

9.2. その他の情報

爆発性空気/蒸気混合物の可能性

10. 安定性及び反応性

10.1. 反応性

入手可能な情報では、知られていない。

10.2. 化学的安定性

吸湿性がある。

10.3. 危険有害反応可能性

通常の使用では起きない。

10.4. 避けるべき条件

裸火、高温面、発火源から遠ざけること。不適合製品。過剰な熱。湿った空気または水への暴露。

10.5. 混触危険物質

強力な酸化剤。

10.6. 危険有害な分解生成物



安全データシート

SFF-10TB

SDS改訂日:

2024/9/1

一酸化炭素(CO)。二酸化炭素(CO2)。

11. 有害性情報

11.1. Regulation (EC) No 1272/2008に定義されている危険有害性クラスに関する情報

製品情報: 詳細については、RTECSを参照してください。

(a) 急性毒性

経口 入手可能なデータでは、分類基準に適合しない。

皮膚 入手可能なデータでは、分類基準に適合しない。

吸入 入手可能なデータでは、分類基準に適合しない。

成分	LD50 経口	LD50 経皮	LC50 吸入
ジプロピレングリコールモノメチルエーテル	LD50 = 5.35g/kg (ラット)	LD50 = 9500mg/kg (ウサギ)	---

(b) 皮膚腐食性/刺激性

入手可能なデータでは、分類基準に適合しない。

(c) 眼に対する重篤な損傷性/刺激性

入手可能なデータでは、分類基準に適合しない。

(d) 呼吸器や皮膚感受性

呼吸器

入手可能なデータでは、分類基準に適合しない。

皮膚

入手可能なデータでは、分類基準に適合しない。

(e) 生殖細胞変異原性

入手可能なデータでは、分類基準に適合しない。

AMES試験で変異原性なし

(f) 発がん性

入手可能なデータでは、分類基準に適合しない。

本製品には既知の発がん性化学物質はない。

(g) 生殖毒性

入手可能なデータでは、分類基準に適合しない。

(h) STOT単回曝露

入手可能なデータでは、分類基準に適合しない。

(i) STOT反復曝露

入手可能なデータでは、分類基準は適合しない。

対象臓器

該当なし

(j) 誤えん有害性

入手可能なデータでは、分類基準は適合しない。

他の有害作用

毒性学的特性は全て調査されているわけではありません。

過剰暴露による急性および遅発性の症状:

頭痛、めまい、疲労、吐き気、嘔吐の可能性があります。

11.2. 他の危険有害性情報

内分泌かく乱性に関する情報

人の健康に対する内分泌かく乱特性を評価。

本製品には、既知または疑いのある内分泌攪乱物質は含まれていない。

12. 環境影響情報



安全データシート

SFF-10TB

SDS改訂日:

2024/9/1

12.1. 毒性

水生生態毒性 排水溝に流さない。

成分	淡水魚	ミジンコ	ErC50 藻類 mg/L
ジプロピレングリコールモノメチルエーテル CAS#: 34590-94-8	ファットヘッドミノー: LC50 > 10000 mg/L/96時間	LC50: = 1919mg/L、48時間 (オオミジンコ)	
シトラステルペン CAS#: 5989-27-5	入手不可	入手不可	入手不可
フッ化水素アンモニウム CAS#: 1341-49-7	入手不可	入手不可	入手不可
界面活性剤 CAS#: 68648-81-7	入手不可	入手不可	入手不可
水 CAS#: -	入手不可	入手不可	入手不可

12.2. 残留性および分解性

易生分解性、持続性は低い。

12.3. 生物蓄積性

生物蓄積は低い。

12.4. 土壌中の移動性

本品は水溶性であり、水系では広がる可能性があります。水溶性のため、環境中で移動しやすいと考えられます。土壌中での移動性が高い。

12.5. PBTおよびvPvB評価の試験結果

この物質は、残留性、生物蓄積性、毒性 (PBT) とはみなされない。
また、非常に持続性があり、非常に生物蓄積性が高い物質ではありません。

12.6. 内分泌かく乱性

内分泌かく乱物質情報

本製品には、既知または疑わしい内分泌かく乱物質は含まれていない。

12.7. その他の有害作用残留性有機汚染物質

本製品には、既知または疑わしい物質は含まれていない。

12.8. オゾン層破壊係数

本製品には、既知または疑わしい物質は含まれていない。

13. 廃棄上の注意

13.1. 廃棄物処理方法

残渣・未使用品の廃棄

廃棄においては、関連法規ならびに地方自治体の基準に従うこと。

都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合には、そこに委託して処理をする。

汚染容器及び包装材料

都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合には、



安全データシート

SFF-10TB

SDS改訂日:

2024/9/1

そこで適切な処分を行う。

空容器を廃棄する場合も都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物業者、もしくは地方公共団体が、その処理を行っている場合には、そこで適切な処分を行う。

14. 輸送上の注意

	DOT (国内地上輸送)	IMO / IMDG (海上輸送)	ICAO/IATA
14.1. 国連番号	非該当	非該当	非該当
14.2. 国連品名	非該当	非該当	非該当
14.3. 輸送時の危険性クラス	DOT危険有害性クラス: 非該当	IMDG: 非該当 サブクラス: 非該当	Airクラス: 非該当
14.4. 包装等級	非該当	非該当	非該当
14.5. 環境有害性			
IMDG	海洋汚染物質: 非該当		
14.6. 使用者のための特別予防措置	追加情報なし		

15. 適用法令

労働安全衛生法	ジプロピレングリコールモノメチルエーテル CAS番号: 34590-94-8 化審法番号: (2)-426 名称等を表示すべき危険有害物(法第57条、施行令第18条別表第9) 名称等を通知すべき危険有害物(法第57条の2、施行令第18条の2別表第9) リスクアセスメントを実施すべき危険有害物(法第57条の3) 皮膚等障害化学物質等及び特別規則に基づく不浸透性の保護具等の使用義務物質 シトラステルペン CAS番号:5989-27-5 化審法番号:(3)-2245 危険物・引火性の物(施行令別表第1第4号) 皮膚等障害化学物質等(規則 第594条の2 第1項) フッ化水素アンモニウム CAS番号: 1341-49-7 化審法番号: (1)-311 名称等を表示すべき危険物及び有害物(法第57条第1項、施行令第18条第1号、第2号別表第9) 名称等を通知すべき危険物及び有害物(法第57条の2、施行令第18条の2第1号、第2号別表第9) 皮膚等障害化学物質等(規則 第594条の2 第1項)
消防法	非該当
水質汚濁防止法	フッ化水素アンモニウム CAS番号: 1341-49-7 化審法番号: (1)-311 有害物質(法第2条、施行令第2条、排水基準を定める省令第1条)
大気汚染防止法	フッ化水素アンモニウム CAS番号: 1341-49-7 化審法番号: (1)-311 有害大気汚染物質に該当する可能性がある物質
土壌汚染対策法	フッ化水素アンモニウム CAS番号: 1341-49-7 化審法番号: (1)-311 第2種特定有害物質
化学物質排出把握管理促進法(PRTR法)	フッ化水素アンモニウム CAS番号: 1341-49-7 化審法番号: (1)-311 第1種指定化学物質 政令番号1-414



安全データシート

SFF-10TB

SDS改訂日:

2024/9/1

海洋汚染防止法

ジプロピレングリコールモノメチルエーテル CAS番号: 34590-94-8 化審法番号: (2)-426

有害液体物質 (Z類物質) (施行令別表第1)

シトラステルペン CAS番号: 5989-27-5 化審法番号: (3)-2245

有害液体物質 (Y類物質) (施行令別表第1)

16. その他の情報

責任の限定について

本安全データシート(SDS)は、現時点で入手できる最新の資料、データに基づいて作成しており、新しい知見により改訂されることがあります。

本安全データシートにおけるデータは、ここに規定された製品にのみ関するものですが、含有量、物理化学的性質、危険・有害性に関していかなる保証を行うものではなく、またその品質を保証するものでもありません。製品安全データシートは、危険有害な化学製品について、安全な取り扱いを確保するための参考情報として、取り扱う事業者に提供されるものであります。取り扱う事業者は、これを参考として、自らの責任において、個々の取り扱い等の実態に応じた適切な処置を講ずることが必要です。この製品が使用される環境及び条件については弊社がコントロールできない為、弊社は購入者又は第三者に対する損傷に対して、又は物的損害に対していかなる責任を負うものではありません。本SDSの改訂版を受領した場合は、旧SDSを廃棄下さるようお願いいたします。